

デフリンピック キャラバンカーが 杉並区役所にやってきました!

11月に行われる「東京2025デフリンピック」の気運醸成のために、デフリンピックのキャラバンカーがアスリートとともにやってきました。

デフリンピック全国キャラバンカーは、一般社団法人全日本ろうあ連盟が「東京2025デフリンピック」の周知と気運醸成のために全国を巡回している取り組みです。

区は、本日9時より杉並区役所の中杉通り側入口前広場で「東京2025デフリンピック全国キャラバンカーがやってくる!」を開催し、デフリンピックに関するPR展示やクイズコーナーなどを行いました。

会場には、選手への応援寄せ書きや手話を学ぶコーナー、塗り絵などが並び、にぎやかな雰囲気の中11時からのセレモニーに合わせて、キャラバンカーと杉並区在住のアスリートである、デフ卓球の^{かめざわりほ}亀澤理穂選手・デフビーチバレー^{いとうたまき}ボールの伊藤碧紀選手が登場しました。



観客は事前に練習をしたサインエール（手話を用いた応援サイン）を選手に送りました。亀澤選手は「応援をいただいてワクワクが大きくなっています。金メダルを取りにいきますので応援お願いします。」、伊藤選手は「デフビーチバレーはまだ歴史が浅いため、新しい歴史を作っていきたいと思います。」と観客に語りました。

キャラバンカーは11時40分に次の会場に向けて出発しましたが、その後も両選手は会場に残り、観客との写真撮影などに応えていました。

【スポーツ振興課・田森 亮課長のコメント】

東京2025デフリンピックまで1カ月を切り、いよいよ盛り上がってまいりました。本日のイベントをきっかけに、聴覚障害のある方々が持つ個性や力を社会全体で認識し、互いを尊重し支え合える「共生社会」が実現していくことを期待しています。引き続きデフリンピックの気運醸成に努めていきたいと思っています。

【報道機関 問い合わせ先】

スポーツ振興課 03-3312-2111 内線1671
広報課報道係 03-3312-2111 内線1502